

主な議案

9月 定例会

今回は、平成26年度決算の認定と刈谷市行政手続における個人番号の活用に関する条例の制定についてなどです。

決算審査特別委員会

審査のあらまし
本会議での説明後、議員選出の監査委員（黒川智明議員）を除く全議員で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

企画総務分科会

外部機関派遣研修の実績と女性職員の研修機会の増加策、防犯LED化による電気料及び修繕料の削減効果、まちづくりコーディネーター登録制度の登録者数と活動内容、市庁舎の光熱水費節約の取り組み

福祉経済分科会

障害者グループホーム整備促進事業の概要、刈谷生きがい楽農センターでの研修成果、オアシス館刈谷の来場者数増加の要因と今後の取り組み

建設水道分科会

雨量観測システム新設とその効果、J・R逢妻駅舎バリアフリー化とトイレ整備、下水道の普及率と水洗化率の状況、給水料徴収となつてのことなど

文教分科会

子ども相談センターへの相談実績とその対応、歴史博物館建設スケジュール、東吉野村文化交流（小学校）の実績と今後の予定、市民休暇村の利用促進策、小中学校大規模改修事業の実施効果



代表監査委員による意見陳述

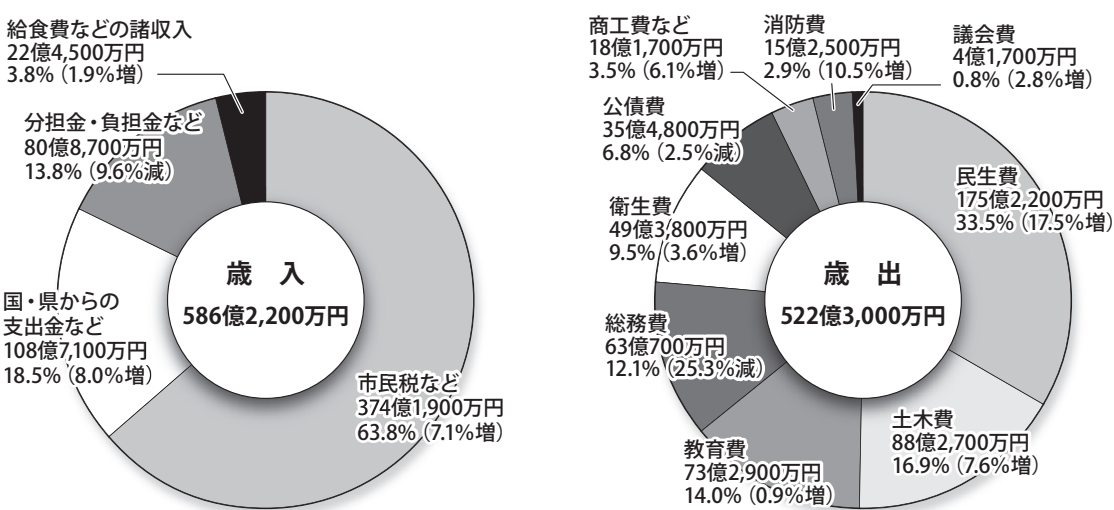
各会計別の決算額

Table with columns: 会計名, 歳入 (前決算年度対比), 歳出 (前決算年度対比), 形式収支 (歳入歳出差引額)

Table with columns: 特別会計内訳, 歳入, 歳出

一般会計の内訳

(前決算年度対比)



〈国・県からの支出金などの内訳〉 国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、分担金、負担金などの内訳

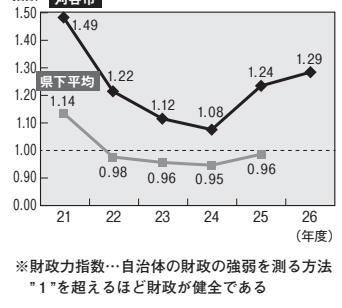
〈商工費などの内訳〉 商工費、農林水産業費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費
(注) それぞれの数字は四捨五入してとらえたため、総額や割合に一致していない場合があります。

監査委員の意見 (要旨)

平成26年度の決算状況は財政指標面からも良好なものと判断された。今後の財政状況については、歳入においては、本市の基幹産業である自動車関連産業の業績が維持されており、本市の根幹をなす市税収入は回復基調にあるが、平成27年10月に予定されていた消費税率引き上げの先送りへの影響や、法人実効税率の引き下げがさらに進むと推測されるなど、今後の歳入の見込みを楽観視することはできない。

このように歳入の見通しがおお透明な中、歳出においては、人口減少社会を見据えた定住人口獲得に向けた取り組みや、少子化対策のための子育て支援の充実が望まれるところである。また、南海トラフ地震の被害想定に対応する防災への取り組みは急務となっている。市民の安心・安全に関する先送りできない事業や社会保障関連経費は今後間違いなく増加することが見込まれるため、事業の予算化・実施にあたっては、事業の必要性を十分に検討した上で、計画的な事業遂行に努め、今後も健全財政を維持していただきたい。

財政力指数



財政状況を財政指標でみると、財政力指数は0.05ポイント上昇し、1.29、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は2ポイント低下し、72.8%、公債費比率は0.9ポイント低下し、1.4%となっている。

II 水道事業会計 II

平成26年度の純利益は2億8,947万9千円であり、これまでの企業活動によって獲得した利益の蓄積を示す利益剰余金は54億7,578万6千円となった。しかし、事業開始から50年余が経過し、施設の老朽化が進んでいることや、南海トラフ地震の発生が懸念される中、ライフラインを確保するために基幹管路の耐震化が更なる推進が望まれるところである。事業運営にあたっては、これらを着実に実現していくために、引き続き、より効率的な財務運営に努力された。

平成26年度に取り組んだ主な事業

都市環境分野

都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

- 野田新町駅南口に駐輪場を整備したことにより、駅利用者の利便性が向上
市民とのワークショップ方式により公園整備の基本計画を作成（野田新町公園）
芝桜の開花時期にミササガパークフェスタを開催し、ミササガパークの魅力を発信



ミササガパークフェスタに10,200人が来園

産業振興分野

人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

- 見本市等に出席する中小企業者に対して出展費用の一部を補助し、市場開拓や販路拡大を支援
技能五輪・アビリンピック全国大会の開催市として、全国から集まった高校生や青年技術者に「ものづくりのまち刈谷」を発信



市内企業の選手が躍動！！ 技能五輪刈谷会場等に21,000人が来場

教育文化分野

生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

- ウェーブスタジアム刈谷の電光掲示盤をフルカラーLED方式に更新



全国中学校陸上競技大会等での選手紹介等に活用へ

- プラネタリウム投影機器を更新するとともに、中央児童館を科学体験館としてリニューアル
小垣江東小学校に肢体不自由な児童に特化した特別支援学校を併設するための基本設計を実施
刈谷南中学校、依佐美中学校の大規模改修工事を実施し、生徒の教育環境を改善
市内全中学校の代表生徒が被災地（宮城県石巻市）を訪問し、ボランティア活動や交流活動を実施
刈谷の歴史資料や文化財を適切に保存・管理する歴史博物館を建設するため、基本設計を実施
刈谷偉人伝6作目となる「徳川家康の生母・於大」等を作成し、市内外に本市の歴史文化を発信



全6作となった刈谷偉人伝

福祉安全分野

支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

- 子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画を策定
富士松南保育園の新園舎を建築し、子どもの保育環境を改善



平成27年3月に開園した新園舎（富士松南保育園）

- 幼稚園全園の保育室（128部屋）に冷暖房設備を整備するため、空調機器設置の設計を実施
迅速・円滑な避難行動に結び付けるため、電柱に避難所への誘導表示板を設置
防犯カメラ等を設置することにより、犯罪抑止力を高め地域の安全を確保

計画推進分野

市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

- 「かつなりくん」ナンバープレートを交付して刈谷をPR
一般旅券の申請受付及び交付業務を市役所で開始したことで、市民の利便性が向上



市役所窓口でパスポートの交付が可能に 初年度の交付件数は4,513件

議決結果一覧表

Table listing various council resolutions and their outcomes (e.g., 可決, 承継, 同意).